令和８年度　清瀬市立清瀬第五中学校　校長室たより　11月ノ１号　発行日 R8,11,2　五中 HP

ひまわりノ畑

教育目標　思索・和敬・剛健
学校スローガン　笑顔と あいさつ そして ありがとう

http://www.kiyose.ed.jp/kiyosedaigotyuugakkou/index.htm

晩秋の季節、小江戸川越の散策へ

～ 江戸東京（２年校外学習）・奈良京都（３年修学旅行）へ続く道 ～


時の鐘

10/28（水）、関東地方に冬の訪れを告げる「木枯らし１号」が吹きました。１０月に吹くのは９年ぶりとのことですが、そんな季節が晩秋から初冬へと移る10/30（金）に、１学年の川越校外学習を実施しました。しかしこの日は、早朝に雨が降り、川越に到着した頃はまだ雨がぱらついていましたが、時折陽ざしがさす曇りで、風はなく、歩いていると少し汗ばむほどで、歩いて散策をするには、ちょうど良い気候となり、良かったです。五中では、伝統や文化の学習や、持続可能な街づくり（SDGｓ）というテーマで、１年の川越、２年の江戸東京という２つの校外学習、そして３年の奈良京都修学旅行を一連の流れとして取り組んでいます。

「歴史テーマパーク」のような川越を歩いて、SDGsを探す一日


川越氷川神社

川越は室町時代に、関東地方を治めていた太田道灌により、川越城が築城されるなど、江戸の北側を守る重要な場所であるとともに、川越街道（陸路）や新河岸川（水路）によって、江戸へ荷物を送る経済の拠点でもありました。さらに、喜多院や仙波東照宮などが建立されるなど、江戸幕府とも強い繋がりがあり、大きく発展した土地です。川越は小江戸と呼ばれ、江戸の風情が残る町並みは、所々に江戸時代から昭和初期の建物や文化遺産を保存する町づくりがされ、川越城エリアや喜多院・仙波東照宮などの徳川エリア、蔵造りの街並み、昭和の街、大正浪漫通り、そして菓子屋横丁など、それぞれがコンパクトに観光地化されていて、まるで街全体が「歴史テーマパーク」のようです。今回の川越校外学習は、歴史や文化を学ぶとともに、自分達で見学テーマや課題を考え、それに合わせて見学コースを考え、テーマを解決するためのヒントを探した一日でした。中学校の校外学習は、「自分達で学ぶことを決め、学び方を考え、行動して解決の糸口を見つけ、言葉や図表、図画などで表現してまとめ、他者へ伝える」という学び方を学ぶ学習でもあります。

ガラケー片手に、地図をたよりに、街探検

この日は、他に数校の中学校が校外学習をしており、小学校も何校か社会科見学に来ていましたが、飛び石連休前なのでしょうか、観光の方はさほど多くなく、どの訪問先も割とゆったりと見学ができ、昼食場所の中町休憩所でも、ゆっくりと休憩ができました。食べ歩きのお店も行列ができるまで混んでおらず、菓子屋横丁もごった返すほどの人込みではなく、慌てずに買い物もできました。今回、連絡用に各班に１台ずつ携帯電話を持ってもらいましたが、スマートフォンではなくて、いわゆるガラケーでしたが、初めて手にする生徒もいたようです。ナビゲーションアプリが使えないので、街中で地図を広げながらの散策でしたが、生徒たちはそれも面白がっていたようです。川越市内はそう広くはなく、徒歩移動だけで交通機関の利用はなくて、通話連絡だけでことなく済み、問題はなかったようです。私も地図と記憶だけで歩いてみました。予定を変更した班もありましたが、ほぼ予定通りの行動が出来たようです。「川越まつり会館」では山尾先生が出題されたクイズ１０問に挑戦し、会館の解説員の方に聞くなど、悪戦苦闘していましたが、街づくりの要といえる「川越祭り」について、しっかりと学んでいました。そして自分たちが立てたテーマにそって、どんな発見をしたのか、学習成果発表会が楽しみです。

天気は曇りでしたが、良く学び、良く楽しみ、生徒たちの笑顔があふれる一日となりました。

R8年度1学年川越校外学習1 前半 20261030 R8年度1学年川越校外学習1 前半20261030

R8年度1学年川越校外学習2 後半 20261030 R8年度1学年川越校外学習2 後半20261030

※校外学習の様子は、右上の QR か下の URL から限定公開しております。　期間 11/15 まで
①令和８年度 １学年川越校外学習１ 前半（3:43） https://youtu.be/33egrb6Bk2U
②令和８年度 １学年川越校外学習２ 後半（4:12） https://youtu.be/pN-95vrbpQo



●修学旅行から、5週間がたちました。



３年生は、班毎に修学旅行の学習報告会用のプレゼン資料作りを進めてくれていますが、修学旅行から５週間がたちましたが、その間には、学校行事の合唱コンクールに、進路面談（三者面談）という二つの大きな取り組みがありましたので、ゆっくりと奈良京都を振り返る時間があまりとれませんでした。先日配付された「３学年だより」に、６名の生徒作文が載っておりましたので、その中から一点だけご紹介させて頂きます。

修学旅行の作文　～３学年だより「chase your dream」より再掲載～

※家庭配布版では氏名をご紹介しています

計画から実行、帰宅までのすべてが信じられないほど早かった。このメンバーで行く最後にして最高の宿泊行事だった。京都、奈良には以前にも旅行したことがあったが、今回はそれを自分たちで計画まで行って、友達と楽しめるということで、ワクワクした。

そして迎えた当日。班行動をしてとにかく思ったことは、調べるだけでは分からないということだ。例を挙げると、奈良公園での鹿の襲撃や、王道の名所から溢れる雰囲気など五感で体験するものから、他の班と遭遇して思い出を語り合うようなことまで、キリがない。名所の知識だけでなく、多少の当日のエピソードがあったからこそ、この修学旅行を楽しめたのだと感じた。おみくじで大吉を引いたことや、皆で一緒のものを買って食べたこと、清水の舞台からの景色や金閣寺などの建物が美しかったことなど、３日間を味わい尽くした結果、思い出として心に強く残っている。

特に３日目はタクシーの運転手さんにガイドまでしていただけて、より濃密な見学になったと同時に、１、２日目もこうなったら良かったとまで思えた。



また、宿舎での生活も良い思い出となった。夕食後に体験・鑑賞した日本の伝統は、旅行の予定を知らされてからずっと気になっていたもので、奥深さを感じることができた。全体的に何かをしている時間が多く心が落ち着くときがあまりなかったが、その分充実感を得られた。

僕が事前＋３日間の期間で得られた学びは、決して集団行事・協力の大切さだけではない。計画通りに行かないことも経験になることや、百聞は一見に如かず、現地へ赴いて五感で感じることの良さなど、今後の生活をより良くできそうな学びを、楽しさ、思い出と共に得られた。歴史的価値だけでは表せない、京都・奈良をリスペクトしています。

※ 修学旅行の紹介動画は、下の QR・URL から限定公開中です。　期間 11/15 まで

①令和８年度 修学旅行１ 初日 (2:57)
https://youtu.be/fBLRBWNiBNM

②令和８年度 修学旅行２ 中日・最終日 (5:05)
https://youtu.be/b1yey1ii9Pk



R8年度修学旅行１ 20260924～26 R8年度修学旅行

R8年度修学旅行２ 20260924～26 R8年度修学旅行

“届けよう服のチカラ”プロジェクト ～活動編～　2年生



夏休み前の 7/3(金)に、総合的な学習の時間で、国際貢献＆SDGｓをテーマに、ファーストリテイリング(株)の方を講師に招いて、服のリサイクル・リユースなどの循環型社会や、国際貢献・人道支援・貧困対策等について学びました。すこし日にちが開いてしまいましたが、２学年学級員会が中心となり、世界の難民キャンプに服を届けるための回収活動を始めました。

生徒たちは、支援の輪を学校外へも広めようと、まずは清瀬第十小学校さんに協力を求めることを思いつき、10/29(木)の放課後、鈴木校長先生のところにうかがって、相談をしたところ、ご協力を頂けることとなりました。

早速、ご家庭に配布するプリントと、そこに QR コードで載せる説明動画を作り、11/9 にご家庭に配布してもらい、11/11～13 に小学校で回収という予定になりました。

生徒たちの活動へのご協力に、感謝いたします。ありがとうございます。

